

Microsoft Teams 基本マニュアル（生徒編）







第5版
2021年3月17日
教育庁総務部教育政策課

改版履歴

版数	日付	主な改版内容
第1版	2020年10月30日	初版
第2版	2020年11月18日	初回ログイン画面や文言の修正
第3版	2021年1月14日	本マニュアルの位置付け 画面イメージに関する補足事項追記
第4版	2021年2月12日	はじめに①Teams会議に参加可能な 人数について修正
第5版	2021年3月17日	Teams基本操作②Teamsへのサイン イン（アプリケーション版） サインイン時の操作について修正

本利用ガイド内で表記しているアイコンは以下を意味します。

アイコンの説明	カーソルをあてる		入力する	
	クリックする		タップする	

目次

はじめに		
Teams (チームズ) とは何か…	5
必要なもの	6
Teamsが利用できる端末 (一部)	6
Teamsアプリのインストール	7
Teams基本操作		
アプリの起動方法	8
Teamsへのサインイン (アプリケーション版)	9
Teamsへのサインイン (ブラウザ版)	11
Teamsへのサインイン (モバイル版)	13
Teams (モバイル版) の画面説明	14
Teams (アプリケーション版) の画面説明	15
チームビューの切り替え	16
コードを利用してチームに参加する	17
投稿		
メッセージを送る	18
返信	18
人の投稿に「いいね！」をする	19
ファイルを投稿 (添付) する	19
件名と装飾した文章を投稿する	20
アナウンスを投稿する	20
メンションをつける	21
オンライン学習		
オンライン学習を行う上でのポイント	22
予約された授業に参加する (予定表から参加)	23
予約された授業に参加する (チャンネルから参加)	23
カメラやマイクをオン/オフにする	24
使用するオーディオデバイスを確認、変更する	24
実際のオンライン授業の画面	25
画面の共有	26
録画した授業をTeams上で視聴する	27
授業の終了	27
オンライン学習 (スマートフォンでの参加)		
授業への参加 (以下はiPhoneを参考に記載しています。)	28
課題		
配布された課題を見る	29
課題に取り組む	30
[課題]を提出する	31
返却された[課題]を確認する	31
提出した課題の進捗を確認する ([成績]から確認)	32
提出した課題を確認する ([課題]から確認)	32

本マニュアルの位置付け

- 本マニュアルでは、Teamsの一般的な操作方法について説明します。
- 都立学校独自の内容については「統合型学習支援サービス利用ガイド（生徒基本編）」等を参照してください。

※ 本マニュアルの画面イメージは、令和2年5月に前倒しで導入したアカウント（以下「前倒しアカウント」）の画面を使用しています。



① Teams（チームズ）とは何か・・・

- Teamsはマイクロソフトが提供するクラウドサービス「Microsoft Office365」に含まれるサービス（アプリケーション）です。
- パソコンやスマートフォンでオンライン会議やファイルの共有ができます。
- 1つのオンライン会議には最大300名（※）が同時に参加できます。（※）製品としての仕様であるため、変更される可能性があります。
- 「会議」＝「授業」の意味です。
Web会議の用語は「授業」に読み替えてください。
- Teamsはチーム単位でファイルの共有や課題の管理を行います。
 - ・ 複数のチームに所属することができます。
 - ・ 授業やクラス、部活や委員会など同じ目的を持つメンバーでチームを作成します。※チームの作成は先生のみ
- チームに参加しているメンバーしか、チーム内の情報は見えません。



- Office 365 のアプリやサービスと連携した協働学習の促進
- ビデオ通話機能で授業配信や海外交流、有識者のインタビューも可能
- Teams の課題機能で、提出物を一元管理

はじめに

② 必要なもの

生徒	
端末	<ul style="list-style-type: none">パソコンまたはスマートフォン/タブレット Windows PC/Mac iPhone/iPad/Android
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none">有線LANや無線LANによるインターネット接続携帯回線によるインターネット接続（通信料に注意）
ライセンス	IDとパスワード
アプリケーション	Teams もしくは ブラウザ

③ Teamsが利用できる端末（一部）

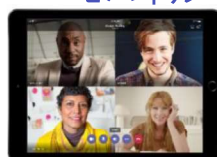
いろんなデバイスで動きます。

デスクトップ



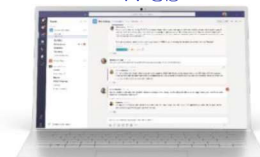
Windows 7 以降

モバイル



iPad

Web



Microsoft Edge

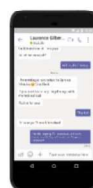
Google Chrome



OS X 10.10 以降



iPhone



Android

あと便利

マイク付きイヤホン



はじめに

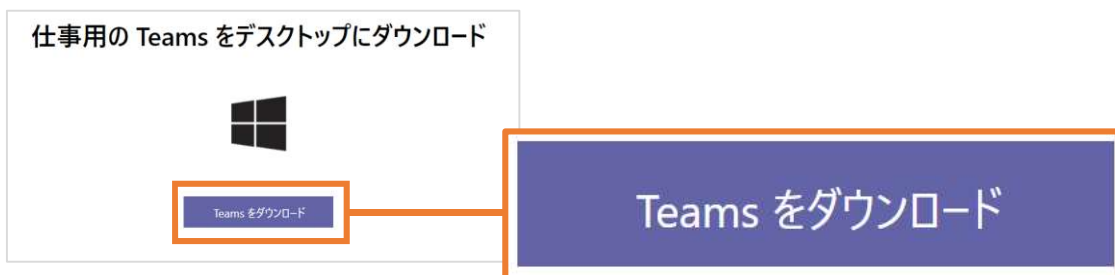
④ Teamsアプリのインストール

パソコンの場合 以下のリンクからインストールを行います。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/microsoft-teams/group-chat-software>



または、検索サイトで[Teamsダウンロード]で検索します。



スマートフォン/タブレットの場合

Storeで「Teams」で検索するか、こちらのQRコードからインストールします。



iPhone/iPad



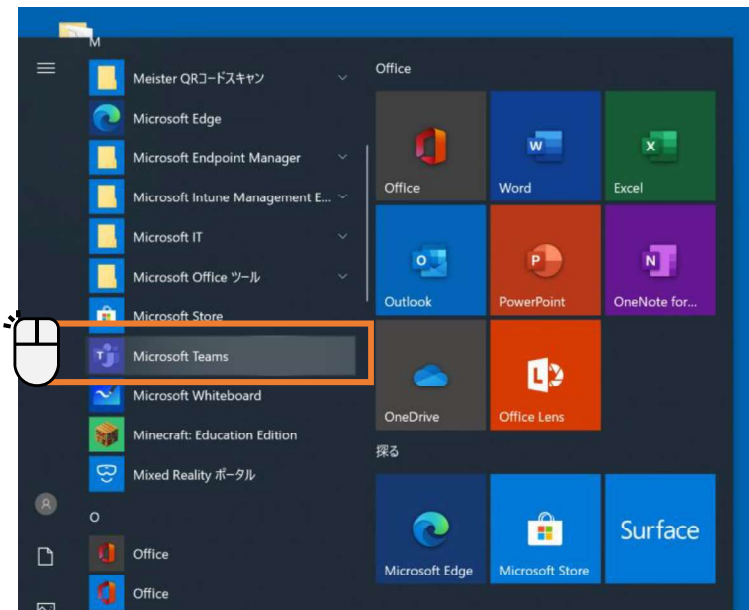
Android

Teams基本操作

① アプリの起動方法

パソコンの場合

スタートメニューから[Microsoft Teams]を選択します。



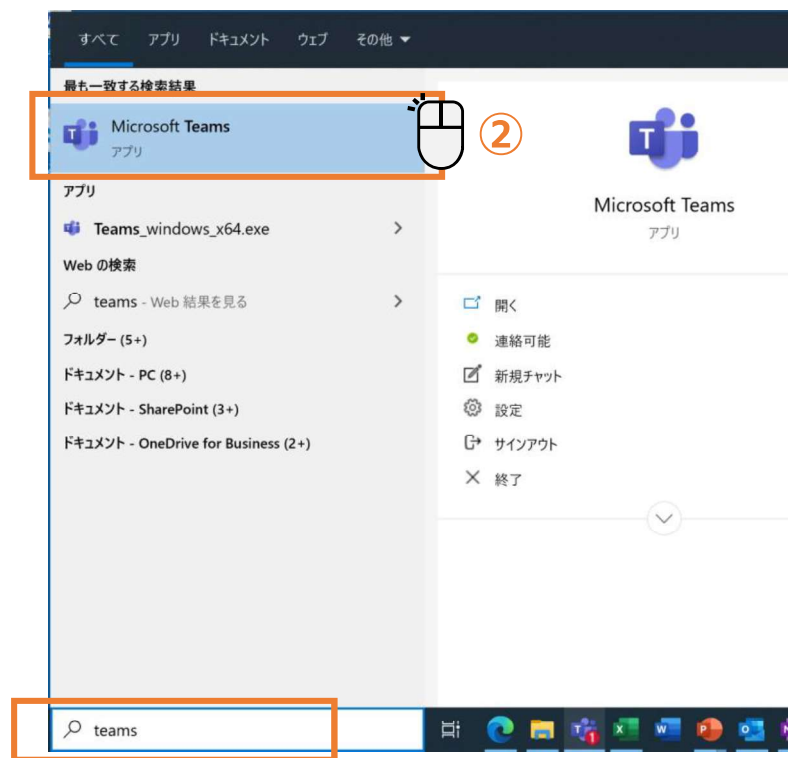
スマートフォンの場合

ホーム画面から[Teams]を選択します。



スタートメニューから[Microsoft Teams]を見つけれない場合

- スタートメニューから[Microsoft Teams]を見つけれない場合は、検索をしてください。
- 検索ウィンドウに[Teams]と入力します。
- パソコンにTeamsがインストールされている場合は、右図のように表示されます。
- Microsoft Teamsを起動します。
- パソコンにMicrosoft Teamsがインストールされていない場合は、ブラウザをご利用ください。



Teams基本操作

② Teamsへのサインイン（アプリケーション版）

教育用のライセンスが付与されたOffice365のアカウントでログオンすると、Microsoft Teams for Educationで起動します。

※Education版には「課題」「成績」「クラスノートブック」などが表示されます。



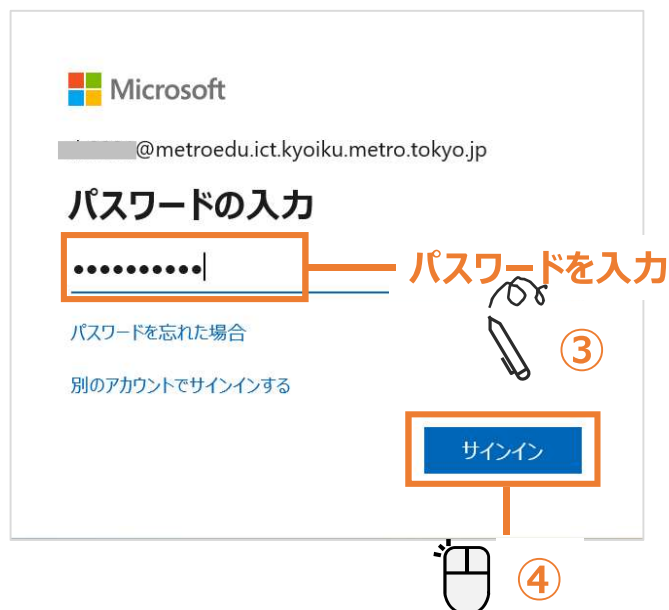
配布されたIDとパスワードをご用意ください。

初回サインイン時の初期設定については、「統合型学習支援サービス利用ガイド（生徒基本編）」を参照してください。

(1). IDを入力します。



(2). 続けてパスワードを入力します。



Teams基本操作

(3). (この画面が表示されたら)

以下の「パターン①」又は「パターン②」のとおり対応してください。

【パターン①】

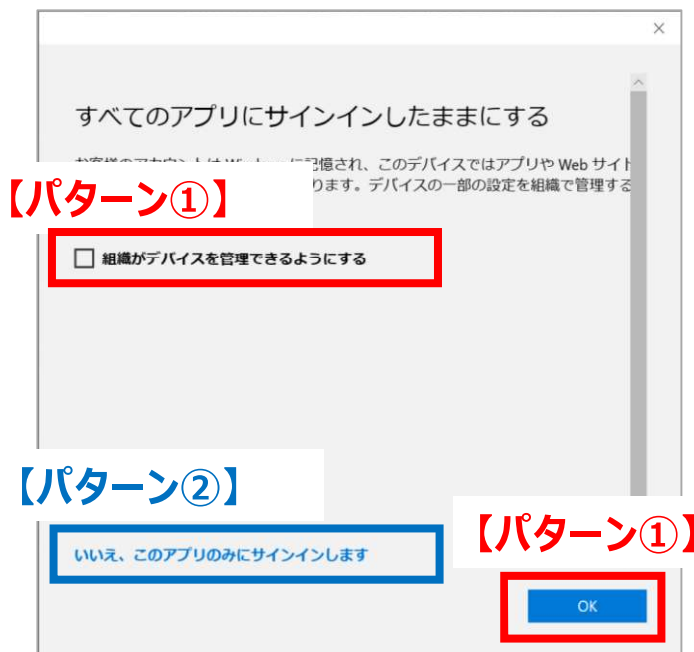
端末内の全てのOfficeデスクトップアプリのライセンスを、統合型学習支援サービスO365のアカウントで有効にする場合

- ✓ 「組織がデバイスを管理できるようにする」のチェックを外し、「OK」をクリックしてください。
- ※ 既に他のアカウントでライセンスを有効にして利用している場合、この操作によりライセンスが上書されます。OneDrive等のクラウドアプリを利用している場合等にアカウントの上書きをしてしまうと、当初のアカウントで作成していたファイルが利用できなくなるなどの問題が生じますので注意してください。

【パターン②】

特定のOfficeデスクトップアプリのライセンスを、統合型学習支援サービスO365のアカウントで有効にする場合

- ✓ 「このアプリのみにサインインします」をクリックしてください。



※この画面は環境により出ない場合もあります



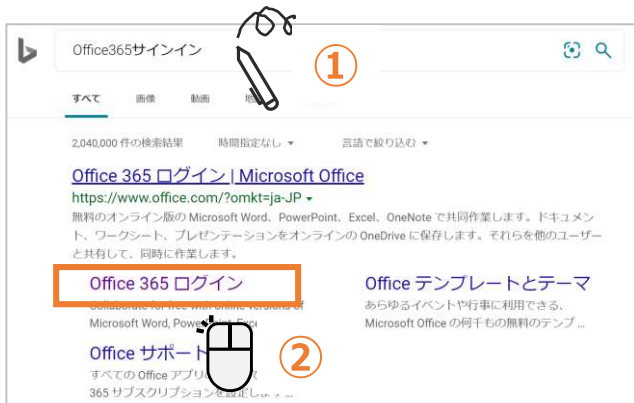
意図しないアカウントでOfficeデスクトップアプリのライセンスを上書いた場合は、「サインアウト」や「別のアカウントでサインイン」等で対応してください

Teams基本操作

③ Teamsへのサインイン（ブラウザ版）

(1). 以下アドレスもしくは検索サイトで「Office365サインイン」と検索を行います。

<https://www.office.com/>



(2). 「サインイン」をクリックします。



(3). IDを入力します。



(4). パスワードを入力します。

